

2017年5月19日

報道機関 各位

敬和学園大学



Keiwa College

バドミントン部が中部大学中部学生バドミントン選手権大会
男子シングルス、ダブルスで優勝しました

5月15日（月）から19日（金）まで岐阜メモリアルセンターで行われた第66回中部大学・第65回中部学生バドミントン選手権大会において、男子シングルスで本学の中家拓巳（国際文化学科2年）、ダブルスで小川桂汰（国際文化学科2年）、柴田一樹（国際文化学科1年）が優勝しました。

松浦監督のコメント

「シングルス、ダブルスとも優勝することができました。ただ、全体的には反省しなければならない所が多々あるので西日本学生に向けて一丸となってこれから頑張りたいと思います。皆さん応援ありがとうございました」

<第66回中部大学・第65回中部学生バドミントン選手権大会>

男子シングルス優勝 中家 拓巳（国際文化学科2年）

<決勝>

中家 拓巳 2-0 大堀 新（金沢学院大学）

21-11、21-16

男子ダブルス優勝 小川桂汰（国際文化学科2年）、柴田一樹（国際文化学科1年）ペア

<決勝>

小川桂汰、柴田一樹 2-0 新 宗樹、寺田真也（金沢学院大学）

21-11、21-13

ご連絡いただければ、当日の様子を写真でお送りいたします。

敬和学園大学 広報担当

広報入試課 小端、岡村

Tel. 0254 (26) 3625、Fax 0254 (26) 3996

www.keiwa-c.ac.jp、koho@keiwa-c.ac.jp